

①博士学位授与のプロセス

STEP 1 (2年次後期以降) 博士論文【執筆資格審査】

	申請	可否通知
春期※	5月	7月
秋期	11月	2月

※春期は3年次以上のみ申請可能です。



STEP 2 (3年次以降) 博士学位授与【第1次審査】

	申請	可否通知
春期※	4月	6月
秋期	9月	12月

※春期は4年次以上のみ申請可能です。



STEP 3 (3年次以降) 【博士学位授与審査】

	申請	可否通知
春期※	7月	9月
秋期	1月	3月

※春期は4年次以上のみ申請可能です。

□申請資格：次の要件をすべて満たす者。

- ①本研究科博士課程の2学次以上に在学し、必要な研究指導を受けていること。
- ②論文執筆資格審査の申請までに、学位論文に関連した業績(国内外のレフリー制を有する学術専門誌等に掲載された1編以上の論文。論文は、掲載予定のものを含む。)があること。
- ③申請について指導教員の承諾を得ていること。

□申請書類：

- ①論文執筆資格審査申請書
- ②論文執筆計画書
- ③申請資格要件②を満たす業績
- ④論文掲載予定証明書 ※該当者のみ
- ⑤研究業績一覧およびその概要
- ⑥その他研究科で必要と認めるもの

□申請資格：次の要件をすべて満たす者。

- ①論文執筆資格審査に合格していること。
- ②本研究科博士課程在籍者については、3年次以上に在学し、第1次審査申請日の属する学期末までの通算在学期間が6年以内であること。
本研究科博士課程を満期退学した者については、最初に博士課程に入学した日から学位申請のために再入学した日の属する学期末までの期間が6年以内(休学期間含まず)であること。
- ③第1次審査の申請までに、国内外のレフリー制を有する学術専門誌等に掲載された2編以上の論文(掲載予定のものを含む)があること。ただし、この2編のうち1編は、論文執筆資格審査の申請にあたって提出した学位論文に関連した業績をもってあてることができるものとする。
- ④第1次審査の申請について指導教員の承諾を得ていること。

□申請書類：

- ①第1次審査申請書
- ②学位請求予定論文
- ③学位請求予定論文要旨(和文・英文)
- ④博士論文目録
- ⑤申請資格要件③の業績
- ⑥論文掲載予定証明書 ※該当者のみ
- ⑦研究業績一覧およびその概要
- ⑧その他第1次審査の参考となる資料

□申請資格：次の要件をすべて満たす者。

- ①学位授与第1次審査に合格していること。
- ②本研究科博士課程在籍者については、3年次以上に在学し、博士学位授与申請日の属する学期末までの通算在学期間が6年以内であること。
本研究科博士課程を満期退学した者については、最初に博士課程に入学した日から学位申請のために再入学した日の属する学期末までの期間が6年以内(休学期間含まず)であること。
- ③学位申請について指導教員の承諾を得ていること。

□申請書類：

- ①博士学位授与審査申請書
- ②博士学位請求論文
- ③博士学位請求論文要旨(和文・英文)
- ④博士論文目録
- ⑤研究業績一覧およびその概要
- ⑥履歴書
- ⑦誓約書
- ⑧博士学位請求論文に関する論文の別刷またはコピー

②研究指導と審査の流れ

年次	時期	事項	対象	概要
1 年 次	4月	研究指導開始		
	5月	研究計画書提出	1・2年次	指導教員の研究・論文指導を受け、研究計画を練り上げる。
	9月	小論文・自己評価票提出	全年次 共通	【小論文】 毎年1回の研究成果のまとめと、学会誌等への論文発表を奨励するために行うもので、①『日本福祉大学大学院 社会福祉学研究』の「論文」執筆要領に基づき執筆されたものか、②学会誌、研究誌への投稿論文(投稿予定論文を含む)のいずれかを提出すること。 【自己評価表】 年度の中間時期に、各院生の研究と論文執筆の進捗や指導状況、学位授与申請の見通し等について把握・確認するためのものである。
	10月	論文構想発表会	全年次 共通	指導教員の他、本研究科教員の出席のもとで開かれる。研究や論文執筆に関する進捗状況を報告し、幅広く教員や他の院生からの評価や助言・指導を受けられる機会として用意されている。
	2月	年次研究報告書提出	全年次 共通	研究と論文執筆の進捗について報告するもの。「研究テーマ」「研究の経過・到達点・課題」「当該年度の研究業績」等について記入する。(記入項目は適宜追加してください。)
2 年 次	5月	研究計画書提出	1・2年次	(1年次参照)
	9月	小論文・自己評価票提出	全年次 共通	(1年次参照)
	10月	論文構想発表会	全年次 共通	(1年次参照)
	11月	◇博士論文 【執筆資格審査】《秋期》	申請者	◆2年次後期以降、要件を満たせば申請できます。以後(3年次以降)は、年度毎に2回(5月・11月)に申請を受付けます。 【申請要件概略】 ※詳細は別途確認してください。 ○博士課程第2学年以上に在学している。 ○ <u>査読制度のある学術誌等に、1編以上の論文を公表</u> している。 【審査内容】 ○論文審査 ○口述試験等…
2月	年次研究報告書提出	全年次 共通	(1年次参照)	
3 年 次	5月	◇博士論文 【執筆資格審査】《春期》	申請者	(2年次参照)
		博士論文執筆計画書提出	3年次 以降	※3年次5月の執筆資格審査に申請した者は提出を免除。
	9月	小論文・自己評価票提出	全年次 共通	(1年次参照) ※3年次9月の第1次審査に申請する者は提出を免除。
		□博士学位授与 【第1次審査】《秋期》	申請者	◆3年次後期以降に、要件を満たせば申請できます。以後(4年次以降)は、年度毎に2回(4月・9月)に申請を受付けます。 【申請要件概略】 ※詳細は別途確認してください。 ○執筆資格審査に合格している。 ○博士課程に3年以上在学(在学見込も含む)している。 ○ <u>査読制度のある学術誌等に、2編以上の論文を公表</u> している。但し、うち1編は執筆資格審査時の業績をもってあてることができる。 【審査内容】 ○論文審査 ○口述試験 ※その他、審査委員会の判断により、研究業績に関わる筆記試験・外国語試験を実施する場合がある。

年次	時期	事項	対象	概要
3 年 次	10月	論文構想発表会	全年次 共 通	(1年次参照) ※3年次9月の第1次審査に申請した者は発表を免除。
	11月	◇博士論文 【執筆資格審査】《秋期》	申請者	(2年次参照)
	12月	博士学位請求予定論文 【公開発表会】《秋期》	第1次審査 合格者	第1次審査《秋期》の合格者による発表と、質疑応答を公開して実施する。(博士課程4専攻の合同開催)
	1月	■【博士学位授与審査】 《秋期》	申請者	【申請要件概略】 ※詳細は別途確認してください。 ○第1次審査に合格している。 ○博士後期課程に3年以上在学している(在学見込も含む)。 【審査内容】 ○論文審査 ○最終試験(口述試験)等…
	2月	年次研究報告書提出	全年次 共 通	(1年次参照) ※当該年度後期に学位授与申請した者は提出を免除する。
4 年 次 以 降	4月	□博士学位授与 【第1次審査】《春期》	申請者	(3年次参照)
	5月	◇博士論文 【執筆資格審査】《春期》	申請者	(2年次参照)
		博士論文執筆計画書提出	全年次 共 通	※当該年度5月の執筆資格審査に申請した者は提出を免除。
	6月	博士学位請求予定論文 【公開発表会】《春期》	第1次審査 合格者	(3年次参照)
	7月	■【博士学位授与審査】 《春期》	申請者	(3年次参照)
	9月	小論文・自己評価票提出	全年次 共 通	(1年次参照) ※当該年度9月の第1次審査に申請する者は提出を免除。
		□博士学位授与 【第1次審査】《秋期》	申請者	(3年次参照)
	10月	論文構想発表会	全年次 共 通	(1年次参照) ※当該年度9月の第1次審査に申請した者は発表を免除。
	11月	◇博士論文 【執筆資格審査】《秋期》	申請者	(2年次参照)
	12月	博士学位請求予定論文 【公開発表会】《秋期》	第1次審査 合格者	(3年次参照)
	1月	■【博士学位授与審査】 《秋期》	申請者	(3年次参照)
2月	年次研究報告書提出	全年次 共 通	(1年次参照) ※当該年度後期に学位授与申請した者は提出を免除する。	

※太字は、博士学位授与に関わる諸審査です。